

関西フィルハーモニー 管弦楽団 演奏会

Kansai Philharmonic Orchestra Concert

～ 親と子のふれあいクラシックコンサート ～



プログラム

ドヴォルザーク：スラヴ舞曲 第9番
チャイコフスキー：バレエ組曲「白鳥の湖」より
「情景」「4羽の白鳥の踊り」「チャルダシュ」
ヴォーン＝ウィリアムス：グリーンズリーヴスの主題による幻想曲
ヴェルディ：歌劇「ナブッコ」序曲
指揮者体験：ハンガリー舞曲 第5番 より
シベリウス：「カレリア」組曲より「行進曲風」
ビゼー：「カルメン」第1組曲より
「前奏曲」「アラゴネーズ」「間奏曲」「アルカラの竜騎兵」「闘牛士」

※出演者・曲目等は、やむを得ない事情により一部変更がありますので
予めご了承ください。

指揮者：ダグラス・ポストック
©Peter Adamik

ロビーコンサート

♪13：20～約15分間

関西フィルハーモニー管弦楽団
による演奏をロビーにて開催

♪曲目は当日♪

※チケット購入者
のみ鑑賞可

「関西フィル」を
指揮できるよ!



Cs.yamamoto

2025. **11/12** (水) 開場 13:00 開演 14:00 たつの市総合文化会館 **赤とんぼ文化ホール 大ホール**

入場料金 一般 **2,000円** 小学生以下：1,000円
シルバー料金：1,500円

※本公演は、市内小学生芸術鑑賞事業として開催しますが、
一般鑑賞も可能です。

全席指定 消費税込

※友の会会員1割引

※小学生以下は友の会会員割引はありません。

※シルバー料金は、友の会の会員が、満65歳以上の入場者分チケットをご購入される場合に限り適用されます。

チ
ケ
ッ
ト
発
売
日

友の会先行発売日 7月19日(土) 9:00～

※先行発売初日は赤とんぼ文化ホールのみとします。
※7月20日(日)からアクアホールでもご購入・予約ができます。ただし、友の会先行
発売初日に予定枚数が売切れた場合は、一般発売日からのご購入等になりますので、
予めご了承ください。

※友の会は、赤とんぼ文化ホール・アクアホール会員とします。

※枚数制限：友の会は、会員種別によります。

一般発売日 7月25日(金) 9:00～

※枚数制限：一般は初日のお一人様4枚までご購入・予約ができます。
(先行発売状況により、発売枚数の制限を変更する場合がありますので予めご了承ください。)

(交通の御案内) JR姫新線本野駅下車タクシー約5分 / JR山陽本線竜野駅下車タクシー約15分 / 山陽自動車道龍野ICから西へ約5分

チケット予約

※電話・インターネット予約は、各発売日の13:00から受付可。

※車いす席は席数に制限がありますので、ご購入・予約は赤とんぼ文化ホールのみ受付可。

※各発売予約について、先行発売等で売り切れの際にはご容赦ください。

プレイガイド

●赤とんぼ文化ホールチケット予約専用電話

TEL(0791)63-1322

●アクアホール Tel.0791-72-4688

(両ホール8:30～18:00 ※チケット発売初日除く)



※2次元コードから
予約可
※座席指定不可

主催：公益財団法人童謡の里龍野文化振興財団 共催：たつの市／たつの市教育委員会

お問合せ先：たつの市総合文化会館 赤とんぼ文化ホール TEL0791-63-1888 (一般窓口受付 8:30～18:00) <https://www.tatsuno-cityhall.jp/abh/>



©Peter Adamik

オフィシャルHP
http://www.douglasbostock.net

● 指揮者 ダグラス・ボストック Douglas Bostock

イギリス出身の指揮者。国際的に高く評価されている南西ドイツ室内管弦楽団の首席指揮者兼芸術監督を2019年から務めている。スイスのアールガウ・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者(2001年～19年)を経て現在は名誉指揮者、スイスのハルウィル・オペラ音楽祭の音楽監督(2003年～18年)の重責を担ってきた。

欧州、米国、日本などで幅広く活躍しており、2000年から10年間にわたり東京佼成ウインドオーケストラの常任指揮者、首席客演指揮者を務めた。その他、南西ドイツ・フィルハーモニー交響楽団の音楽監督(1979年～1993年)、チェコのカールスバッド交響楽団の音楽監督及び常任指揮者(1991年～98年)、ミュンヘン交響楽団の首席客演指揮者(1999年～2006年)として活躍した。2025年4月にオオサカ・シオン・ウインド・オーケストラの首席客演

指揮者に就任した。

その他日本では、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、札幌交響楽団など日本を代表するオーケストラへ客演。海外においてもロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、BBC交響楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ放送交響楽団など国際的に有名な音楽祭やホールに出演している。

彼は、指揮の指導者としても評価され、日本においては東京藝術大学の指揮・オペラ科の客員教授として同大学との高い信頼関係を築くとともに洗足学園音楽大学においても客員教授として後進の指導に当たっている。

● 関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足、2018年公益財団法人化、2025年楽団に創立55周年を迎える。関西を代表するオーケストラの一つとして文化的・社会的貢献を果たすため、積極的に活動を続けている。

2025年4月より藤岡幸夫が総監督・首席指揮者に就任、新たな指揮者陣体制で臨む。鈴木優人が首席客演指揮者、リオ・クオクマンがアーティスト・パートナー、世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイが名誉指揮者。また、永久桂冠名誉指揮者に故飯守泰次郎(2023年没)。

東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。演者と聴衆、舞台と客席、垣根を越えての交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく、クラシック音楽の裾野を広げる活動など、明確なビジョンを持ち常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。

2021年度に飯守泰次郎×関西フィル「ワーグナー特別演奏会」が、2022年度に山田和樹×関西フィルほか大阪4楽団「シューベルト交響曲全曲演奏会」が音楽クリティッククラブ賞本賞を受賞。

2023年には楽団2回目となる欧州公演(3カ国3都市)を開催、各地で大きな注目を集めた。

BSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8時半)に藤岡幸夫と共に出演中。

オフィシャルHP <http://www.kansaiphil.jp/> X(旧Twitter)アカウント @kansaiphil



©s.yamamoto